

MOZU

府事研だよりOSAKA



No.142
2015.9.14

大阪府公立学校事務研究会
発行責任者 細野 重幸
編集：同 総務部

<http://www.osaka-fujiken.jp/>

第1回新規採用・新規採用臨時的任用学校事務職員研修講座報告

開催日：平成27年6月19日（金） 於）アウィーナ大阪

小雨のぱらつく天候の中、15名の参加を得て、研修講座を開催しました。4つのグループに分かれてグループワークを中心に研修を進めました。

冒頭、細野会長より、府事研の組織構成について説明がありました。

第一部の研修は、自己紹介のキーワードを4つ書くのですが、そのうち1つは嘘のキーワードを書きます。グループの他の人は、自己紹介に対していろいろ質問していきます。最終的にどれが嘘なのかを見破るというゲーム形式でコミュニケーションを深めました。

第二部は、三認定の問題演習を行いました。各自で、手引きを参照しながら問題を解いたあと、最終的にグループ内で答えを統一し、代表者が○×をジェスチャーで答えました。正解したグループは、問題文のどこが間違っていたのか、詳細に説明していました。

第三部は、こんな時、あなたならどうする？という題でグループワークを行いました。各自考えたことを付箋に記入し、シートに貼っていきます。それをもとにグループ内で話し合いを行いました。最後に前後のグループで、教員側・事務職員側の立場から意見を出し合いました。

最後に、澤田研修部長より、「一年目を過ぎると、研修の機会が本当に少なくなり、同期と会うことも少なくなる。是非、一年目の間に、同期との横のつながりを作っておいてください」との話がありました。

研修講座全体をとおして、会話が弾んでアットホームかつ有意義な講座になっていたと感じました。（総務部 原田）



第24回 研究大会 案内

期日：2015（平成27）年11月13日（金）

会場：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

記念講演講師 高橋 明 様（元パラリンピック車いすバスケットボール全日本チーム総監督）

研究発表1 府事研 研究部

研究発表2 柏原市教育研究会 事務職員部会

多数のご参加をお待ちしています！（当日受付も可能です）

第67回研修講座報告

開催日：平成 27 年 7 月 3 日（金） 於）アウィーナ大阪

第 67 回研修講座は、講師に日本大学文理学部教育学科准教授の末富 芳様をお迎えし、「学校マネジメントと学校裁量予算制度」をご講義いただきました。

前半では全事研（全国公立小中学校事務職員研究会）の最新の調査を中心に学校裁量制度の導入状況を見ていきました。

学校裁量予算には特色枠予算・学校提案要求型制度・総額裁量予算制度があり、それぞれの特徴を見ていきました。また、参加者同士で各自治体の学校予算配当の問題点について話し合いました。イギリスでは「しんどい学校に予算を多く配分する」という制度があり、美しいスライドと共に紹介されました。

後半は学校事務職員のマネジメント参画についてです。事前アンケートの結果を見ていく中で「学校ごと、自治体ごとによって不足している費目が違う」ということや校長・教頭・事務職員の間で予算に対する意識や認識のずれがあることがわかりました。予算の計画を複数年計画にしている学校もありました。また、お金の不足だけでなくヒトや時間の不足も多くの学校が抱えた問題であることが改めて浮き彫りになりました。

学校を子どもの貧困対策のプラットフォームとする場合、学校事務職員として「チーム学校」の中でどのように家庭に働きかけをしていくのかということについてもアドバイスをいただきました。

研修を受ける前は堅苦しい講義を予想していましたが、豊富なデータと末富先生の軽妙な語り口であったという間に時間が過ぎていきました。「自治体のルールの是正を学校事務職員が行うことができる」というお言葉に、受動的にルールを守るだけでなく、時には能動的な働きかけも必要であり、またその力が私たち学校事務職員にあるのだということを知らされた研修でした。

（総務部 増山）



編集後記

36℃を記録した7月の猛暑日に、熱中症に倒れ病院に搬送されてしまいました。自分では水分をこまめにとったり、保冷剤を巻いたりと気をつけていたつもりなのですが、体調も良くなかったこともあり、それだけでは不十分だったようです。なかなか重い症状で数日間寝込み、まさか自分が…という思いでいっぱいでした。

学校現場では熱中症のみならず、子どものケガや不審者対応・変災時の対応などまさかに備えなければいけないことがたくさんあります。様々な状況を想定し、子どもたちが安全・安心な学校生活を送ることができるよう、環境整備に努めなければならないと改めて感じました。

熱中症の怖さについては熱く啓蒙しています。＜KA0＞

